

# 令和 6 年度 病院事業決算状況

都道府県名 熊本県

総務省

## - 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ
-	こころの医療センター	2
熊本市	熊本市民病院	3
熊本市	植木病院	4
荒尾市	荒尾市立有明医療センター	5
水俣市	国保水俣市立総合医療センター	6
山鹿市	山鹿市民医療センター	7
上天草市	上天草総合病院	8
宇城市	宇城市民病院	9
阿蘇市	阿蘇医療センター	10
天草市	天草市立牛深市民病院	11
天草市	天草市立栖本病院	12
天草市	国民健康保険 天草市立 新和病院	13
天草市	河浦病院	14
和水町	和水町立病院	15
山都町	山都町包括医療センターそよ う病院	16
小国郷公立病院組合	小国公立病院	17
球磨郡公立多良木病院企 業団	多良木病院	18

病院事業決算状況(令和6年度)			都道府県名
			熊本県
市町村・組合名			
病院名	こころの医療センター		
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	I
病院区分	精神科病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	11,975 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	非該当
診療科数	4	指定病院の状況	臨
許可公営企業		看護配置	15:1
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	精神病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	10	-	-	-
精神	190	42.7	37.6	42.0
感染症	-	-	-	-
計	200	40.5	35.7	39.9
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	1,738,301	
決算規模(千円)	880,334,474	
標準財政規模(千円)	448,036,790	
財政力指数	0.42277	
経常収支比率(%)	91.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.9
	将来負担比率(%)	212.5

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,567,915			
1 経常収益	1,567,915			
(1) 医業収益	595,565			
(うち修正医業収益)	581,869			
入院収益	451,457			
外来収益	126,838			
診療収入計	578,295			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	17,270			
(うち他会計負担金)	13,696			
(2) 医業外収益	972,350			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	910,619			
(うち長期前受金戻入)	51,715			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,502,329			
2 経常費用	1,502,329			
(1) 医業費用	1,480,104			
職員給与費	920,022	154.5	60.8	108.5
材料費	52,520	8.8	27.1	9.4
(うち薬品費)	41,105	6.9	14.8	6.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	11,108	1.9	11.8	1.4
減価償却費	164,872	27.7	8.6	12.6
経費	333,043	55.9	22.0	34.8
(うち委託料)	197,990	33.2	11.8	15.4
研究研修費	7,533			
資産減耗費	2,114			
(2) 医業外費用	22,225			
(うち支払利息)	22,224	3.7	0.9	2.1
(3) 特別損失	-			
経常損益	65,586			
純損益	65,586			
累積欠損金	-			
経常収支比率	104.4		93.0	95.5
医業収支比率	40.2		83.9	60.3
修正医業収支比率	39.3		81.0	57.7
他会計繰入金対経常収益比率	59.0		12.2	35.6
他会計繰入金対医業収益比率	155.2		14.3	58.4
他会計繰入金対総収益比率	59.0		12.3	35.3
実質収益対経常費用比率	42.8		81.6	61.5

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	5,967,385
1 固定資産	3,426,811
(1) 有形固定資産	3,426,570
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	241
2 流動資産	2,540,574
(1) 現金及び預金	2,441,605
(2) 未収金及び未収収益	95,547
(3) 貸倒引当金( )	633
(4) 貯蔵品	4,055
3 繰延資産	-
負債合計	2,827,430
1 固定負債	1,485,353
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	857,920
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	627,433
(6) リース債務	-
2 流動負債	510,735
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	350,672
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	87,370
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	66,520
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	831,342
(1) 長期前受金	1,443,669
(2) 長期前受金収益化累計額( )	612,327
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	3,139,955
1 資本金	2,089,987
2 剰余金	1,049,968
(1) 資本剰余金	1,550
(2) 利益剰余金	1,048,418
負債・資本合計	5,967,385
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	924,315	924,315
資本勘定繰入	-	-
計	924,315	924,315

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				熊本県	
市町村・組合名	熊本市				
病院名	熊本市民病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透し未訓力		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	39,810 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	31	指定病院の状況	救臨感地輪		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	300床以上~400床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	380	91.8	91.7	81.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	8	64.1	61.2	49.7
計	388	91.3	91.0	80.9
平均在院日数(一般病床のみ)		11.1	11.6	11.3

設立団体の状況		
人口(人)	738,865	
決算規模(千円)	421,832,522	
標準財政規模(千円)	214,885,728	
財政力指数	0.68	
経常収支比率(%)	95.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	5.9
	将来負担比率(%)	93.1

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	17,710,976			
1 経常収益	14,752,938			
(1) 医業収益	12,941,513			
(うち修正医業収益)	12,671,491			
入院収益	9,765,125			
外来収益	2,756,211			
診療収入計	12,521,336			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	420,177			
(うち他会計負担金)	270,022			
(2) 医業外収益	1,811,425			
(うち国・都道府県補助金)	41,341			
(うち他会計補助・負担金)	759,109			
(うち長期前受金戻入)	862,933			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	2,958,038			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	14,704,525			
2 経常費用	14,609,213			
(1) 医業費用	13,925,028			
職員給与費	7,338,715	56.7	60.8	61.3
材料費	2,940,565	22.7	27.1	26.2
(うち薬品費)	1,449,323	11.2	14.8	14.5
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,478,550	11.4	11.8	11.2
減価償却費	1,302,287	10.1	8.6	8.5
経費	2,300,136	17.8	22.0	21.8
(うち委託料)	1,614,854	12.5	11.8	11.9
研究研修費	28,192			
資産減耗費	15,133			
(2) 医業外費用	684,185			
(うち支払利息)	118,404	0.9	0.9	0.9
(3) 特別損失	95,312			
経常損益	143,725			
純損益	3,006,451			
累積欠損金	12,137,370			
経常収支比率	101.0		93.0	92.2
医業収支比率	92.9		83.9	84.6
修正医業収支比率	91.0		81.0	81.8
他会計繰入金対経常収益比率	7.0		12.2	10.8
他会計繰入金対医業収益比率	8.0		14.3	12.4
他会計繰入金対総収益比率	5.8		12.3	10.7
実質収益対経常費用比率	93.9		81.6	82.3

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	31,914,682
1 固定資産	17,699,030
(1) 有形固定資産	16,405,363
(2) 無形固定資産	80,839
(3) 投資その他の資産	1,212,828
2 流動資産	14,215,652
(1) 現金及び預金	11,229,979
(2) 未収金及び未収収益	2,916,601
(3) 貸倒引当金( )	13,349
(4) 貯蔵品	82,421
3 繰延資産	-
負債合計	39,992,326
1 固定負債	28,896,043
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	14,545,371
(2) その他の企業債	10,518,507
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	3,832,165
(6) リース債務	-
2 流動負債	4,077,283
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,333,085
(2) その他の企業債	655,029
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	517,570
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,428,098
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	7,019,000
(1) 長期前受金	12,113,676
(2) 長期前受金収益化累計額( )	5,094,676
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	-8,077,644
1 本金	4,297,248
2 剰余金	-12,374,892
(1) 資本剰余金	787,104
(2) 利益剰余金	-13,161,996
負債・資本合計	31,914,682
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	8,077,644
資本不足額(繰延収益控除後)( )	1,058,644
備考	

当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,015,827	1,029,131
資本勘定繰入	755,511	755,511
計	1,771,338	1,784,642

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	93.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				熊本県	
市町村・組合名	熊本市				
病院名	植木病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	10,564 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院			
診療科数	8	指定病院の状況	救臨 輪		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	102	43.0	52.3	53.7
療養	39	53.7	73.9	83.3
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	141	46.0	58.3	61.9
平均在院日数(一般病床のみ)		16.3	14.1	16.0

設立団体の状況		
人口(人)	738,865	
決算規模(千円)	421,832,522	
標準財政規模(千円)	214,885,728	
財政力指数	0.68	
経常収支比率(%)	95.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	5.9
	将来負担比率(%)	93.1

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,537,007			
1 経常収益	1,465,033			
(1) 医業収益	1,202,526			
(うち修正医業収益)	1,072,697			
入院収益	764,951			
外来収益	231,163			
診療収入計	996,114			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	206,412			
(うち他会計負担金)	129,829			
(2) 医業外収益	262,507			
(うち国・都道府県補助金)	12,438			
(うち他会計補助・負担金)	179,812			
(うち長期前受金戻入)	65,003			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	71,974			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,102,388			
2 経常費用	2,058,459			
(1) 医業費用	1,978,498			
職員給与費	1,154,338	96.0	60.8	69.3
材料費	110,142	9.2	27.1	18.4
(うち薬品費)	51,098	4.2	14.8	8.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	52,331	4.4	11.8	9.1
減価償却費	131,844	11.0	8.6	10.8
経費	578,193	48.1	22.0	29.9
(うち委託料)	279,311	23.2	11.8	13.7
研究研修費	3,134			
資産減耗費	847			
(2) 医業外費用	79,961			
(うち支払利息)	20,916	1.7	0.9	1.0
(3) 特別損失	43,929			
損益	-593,426			
純損益	-565,381			
累積欠損金	1,024,626			
経常収支比率	71.2		93.0	91.6
医業収支比率	60.8		83.9	77.4
修正医業収支比率	54.2		81.0	73.2
他会計繰入金対経常収益比率	21.1		12.2	17.7
他会計繰入金対医業収益比率	25.7		14.3	22.2
他会計繰入金対総収益比率	20.1		12.3	17.9
実質収益対経常費用比率	56.1		81.6	75.4

貸借対照表 (千円)	
区分	決算額
資産合計	31,914,682
1 固定資産	17,699,030
(1) 有形固定資産	16,405,363
(2) 無形固定資産	80,839
(3) 投資その他の資産	1,212,828
2 流動資産	14,215,652
(1) 現金及び預金	11,229,979
(2) 未収金及び未収収益	2,916,601
(3) 貸倒引当金( )	13,349
(4) 貯蔵品	82,421
3 繰延資産	-
負債合計	39,992,326
1 固定負債	28,896,043
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	14,545,371
(2) その他の企業債	10,518,507
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	3,832,165
(6) リース債務	-
2 流動負債	4,077,283
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,333,085
(2) その他の企業債	655,029
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	517,570
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,428,098
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	7,019,000
(1) 長期前受金	12,113,676
(2) 長期前受金収益化累計額( )	5,094,676
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	-8,077,644
1 本金	4,297,248
2 剰余金	-12,374,892
(1) 資本剰余金	787,104
(2) 利益剰余金	-13,161,996
負債・資本合計	31,914,682
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	8,077,644
資本不足額(繰延収益控除後)( )	1,058,644
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	304,846	309,641
資本勘定繰入	150,095	150,095
計	454,941	459,736

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	93.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益から  
 その他医業収益のうち他会計負担金を  
 除いたもので、修正医業収支比率とは、  
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益の  
 うち他会計負担金を除いたものと医業外収益から  
 他会計補助・負担金を除いたものの合計で、  
 実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に  
 占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、  
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、  
 「健全化法上の資金不足額」、  
 「健全化法上の資金不足比率」、  
 「地財法上の資金不足額」、  
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で  
 算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の  
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、  
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に  
 支出される経費(経常的経費)に充当された  
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする  
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、  
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債  
 の合計額に占める割合をいう。

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況(令和6年度)		都道府県名	
		熊本県	
市町村・組合名	荒尾市		
病院名	荒尾市立有明医療センター		
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	
建物面積	28,014 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	第2種該当
診療科数	28	指定病院の状況	救臨が感災地輪
許可公営企業		看護配置	7:1
DPC対象病院	対象	経営形態	直営
		類似区分	200床以上~300床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	270	84.8	72.8	71.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	14.7	34.1
計	274	83.5	72.0	70.9
平均在院日数(一般病床のみ)		13.4	13.5	13.8

設立団体の状況		
人口(人)	50,832	
決算規模(千円)	27,587,529	
標準財政規模(千円)	12,676,553	
財政力指数	0.48	
経常収支比率(%)	99.6	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.1
	将来負担比率(%)	88.1

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	7,740,489			
1 経常収益	7,740,011			
(1) 医業収益	7,268,400			
(うち修正医業収益)	7,023,213			
入院収益	4,685,608			
外来収益	2,061,782			
診療収入計	6,747,390			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	521,010			
(うち他会計負担金)	245,187			
(2) 医業外収益	471,611			
(うち国・都道府県補助金)	18,151			
(うち他会計補助・負担金)	246,418			
(うち長期前受金戻入)	56,448			
(うち資本費繰入収益)	100,358			
(3) 特別利益	478			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	10,161,530			
2 経常費用	10,148,087			
(1) 医業費用	8,641,707			
職員給与費	4,569,791	62.9	60.8	66.2
材料費	1,842,572	25.4	27.1	21.2
(うち薬品費)	1,211,590	16.7	14.8	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	563,948	7.8	11.8	10.1
減価償却費	849,298	11.7	8.6	9.5
経費	1,345,643	18.5	22.0	28.6
(うち委託料)	982,165	13.5	11.8	14.4
研究研修費	17,290			
資産減耗費	17,113			
(2) 医業外費用	1,506,380			
(うち支払利息)	150,908	2.1	0.9	1.0
(3) 特別損失	13,443			
経常損益	-2,408,076			
純損益	-2,421,041			
累積欠損金	2,845,080			
経常収支比率	76.3		93.0	89.9
医業収支比率	84.1		83.9	79.3
修正医業収支比率	81.3		81.0	75.9
他会計繰入金対経常収益比率	6.4		12.2	14.1
他会計繰入金対医業収益比率	6.8		14.3	17.0
他会計繰入金対総収益比率	6.4		12.3	14.6
実質収益対経常費用比率	71.4		81.6	77.2

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	15,277,286
1 固定資産	13,379,769
(1) 有形固定資産	13,377,659
(2) 無形固定資産	2,110
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	1,897,517
(1) 現金及び預金	552,883
(2) 未収金及び未収収益	1,298,165
(3) 貸倒引当金( )	12,589
(4) 貯蔵品	59,058
3 繰延資産	-
負債合計	16,661,190
1 固定負債	14,646,326
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	13,301,888
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,344,438
(6) リース債務	-
2 流動負債	1,726,976
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	567,828
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	430,604
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	696,022
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	287,888
(1) 長期前受金	517,385
(2) 長期前受金収益化累計額( )	229,497
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	-1,383,904
1 資本金	1,417,906
2 剰余金	-2,801,810
(1) 資本剰余金	43,270
(2) 利益剰余金	-2,845,080
負債・資本合計	15,277,286
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	1,383,904
資本不足額(繰延収益控除後)( )	1,096,016
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	491,605	491,605
資本勘定繰入	291,190	101,121
計	782,795	592,726

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	39.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				熊本県	
市町村・組合名	水俣市				
病院名	国保水俣市立総合医療センター				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院			
建物面積	29,327 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	第2種該当		
診療科数	20	指定病院の状況	救臨感災地輪		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	300床以上~400床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	345	64.2	61.8	62.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	39.1	41.8	5.8
計	349	63.9	61.6	62.2
平均在院日数(一般病床のみ)		17.4	17.7	17.1

設立団体の状況		
人口(人)	23,557	
決算規模(千円)	16,463,529	
標準財政規模(千円)	9,086,966	
財政力指数	0.38	
経常収支比率(%)	94.7	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.3
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	7,051,981			
1 経常収益	7,027,874			
(1) 医業収益	6,427,718			
(うち修正医業収益)	6,379,311			
入院収益	3,920,225			
外来収益	2,278,420			
診療収入計	6,198,645			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	229,073			
(うち他会計負担金)	48,407			
(2) 医業外収益	600,156			
(うち国・都道府県補助金)	42,078			
(うち他会計補助・負担金)	225,657			
(うち長期前受金戻入)	99,946			
(うち資本費繰入収益)	147,433			
(3) 特別利益	24,107			
(うち他会計繰入金)	6,484			
総費用	7,598,462			
2 経常費用	7,545,708			
(1) 医業費用	7,276,084			
職員給与費	4,209,619	65.5	60.8	61.3
材料費	1,558,801	24.3	27.1	26.2
(うち薬品費)	912,940	14.2	14.8	14.5
(うち薬品費以外の医薬材料費)	569,147	8.9	11.8	11.2
減価償却費	558,191	8.7	8.6	8.5
経費	914,947	14.2	22.0	21.8
(うち委託料)	354,321	5.5	11.8	11.9
研究研修費	24,915			
資産減耗費	9,611			
(2) 医業外費用	269,624			
(うち支払利息)	20,805	0.3	0.9	0.9
(3) 特別損失	52,754			
経常損益	-517,834			
純損益	-546,481			
累積欠損金	-			
経常収支比率	93.1		93.0	92.2
医業収支比率	88.3		83.9	84.6
修正医業収支比率	87.7		81.0	81.8
他会計繰入金対経常収益比率	3.9		12.2	10.8
他会計繰入金対医業収益比率	4.3		14.3	12.4
他会計繰入金対総収益比率	4.0		12.3	10.7
実質収益対経常費用比率	89.5		81.6	82.3

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	12,678,313
1 固定資産	5,718,472
(1) 有形固定資産	4,804,601
(2) 無形固定資産	1,221
(3) 投資その他の資産	912,650
2 流動資産	6,959,841
(1) 現金及び預金	5,438,671
(2) 未収金及び未収収益	1,087,991
(3) 貸倒引当金( )	2,045
(4) 貯蔵品	59,104
3 繰延資産	-
負債合計	6,221,703
1 固定負債	4,156,255
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,117,866
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	2,038,389
(6) リース債務	-
2 流動負債	1,269,796
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	508,062
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	326,551
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	416,482
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	795,652
(1) 長期前受金	1,835,536
(2) 長期前受金収益化累計額( )	1,039,884
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	6,456,610
1 資本金	2,049,818
2 剰余金	4,406,792
(1) 資本剰余金	14,204
(2) 利益剰余金	4,392,588
負債・資本合計	12,678,313
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	348,102	280,548
資本勘定繰入	242,889	147,433
計	590,991	427,981

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)		都道府県名	
		熊本県	
市町村・組合名	山鹿市		
病院名	山鹿市民医療センター		
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	
建物面積	16,198 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	第2種該当
診療科数	19	指定病院の状況	救臨が感災地輪
許可公営企業	許可	看護配置	7:1
DPC対象病院	対象	経営形態	直営
		類似区分	200床以上~300床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	197	64.2	53.4	56.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	49.0	109.1	69.4
計	201	63.9	54.5	56.9
平均在院日数(一般病床のみ)		16.5	17.3	17.5

設立団体の状況		
人口(人)	49,025	
決算規模(千円)	34,352,349	
標準財政規模(千円)	17,856,288	
財政力指数	0.34	
経常収支比率(%)	99.0	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.4
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,703,621			
1 経常収益	3,702,339			
(1) 医業収益	3,295,258			
(うち修正医業収益)	3,157,157			
入院収益	2,329,884			
外来収益	705,322			
診療収入計	3,035,206			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	260,052			
(うち他会計負担金)	138,101			
(2) 医業外収益	407,081			
(うち国・都道府県補助金)	240			
(うち他会計補助・負担金)	182,725			
(うち長期前受金戻入)	31,009			
(うち資本費繰入収益)	156,768			
(3) 特別利益	1,282			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	4,233,006			
2 経常費用	4,208,470			
(1) 医業費用	4,039,331			
職員給与費	2,354,452	71.4	60.8	66.2
材料費	697,878	21.2	27.1	21.2
(うち薬品費)	270,322	8.2	14.8	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	386,860	11.7	11.8	10.1
減価償却費	364,327	11.1	8.6	9.5
経費	610,645	18.5	22.0	28.6
(うち委託料)	297,036	9.0	11.8	14.4
研究研修費	10,122			
資産減耗費	1,907			
(2) 医業外費用	169,139			
(うち支払利息)	19,297	0.6	0.9	1.0
(3) 特別損失	24,536			
損益	-506,131			
純損益	-529,385			
累積欠損金	848,136			
経常収支比率	88.0		93.0	89.9
医業収支比率	81.6		83.9	79.3
修正医業収支比率	78.2		81.0	75.9
他会計繰入金対経常収益比率	8.7		12.2	14.1
他会計繰入金対医業収益比率	9.7		14.3	17.0
他会計繰入金対総収益比率	8.7		12.3	14.6
実質収益対経常費用比率	80.4		81.6	77.2

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	3,970,973
1 固定資産	3,099,426
(1) 有形固定資産	3,092,055
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	7,371
2 流動資産	871,547
(1) 現金及び預金	242,539
(2) 未収金及び未収収益	625,653
(3) 貸倒引当金( )	39,219
(4) 貯蔵品	42,574
3 繰延資産	-
負債合計	4,509,349
1 固定負債	2,454,516
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,654,249
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	200,000
(5) 引当金	600,267
(6) リース債務	-
2 流動負債	1,877,189
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	305,388
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	100,000
(5) 引当金	161,500
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	1,000,000
(8) 未払金及び未払費用	256,103
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	177,644
(1) 長期前受金	415,090
(2) 長期前受金収益化累計額( )	237,446
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	-538,376
1 資本金	174,118
2 剰余金	-712,494
(1) 資本剰余金	103,794
(2) 利益剰余金	-816,288
負債・資本合計	3,970,973
不良債務	700,254
実質資金不足額	700,254
資本不足額( )	538,376
資本不足額(繰延収益控除後)( )	360,732
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	298,132	320,826
資本勘定繰入	156,768	205,718
計	454,900	526,544

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	700,254	21.3
令和5年度	164,856	5.7
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	25.7
健全化法上の資金不足額(千円)	505,791
健全化法上の資金不足比率(%)	15.3
地財法上の資金不足額(千円)	700,254
地財法上の資金不足比率(%)	21.2

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたもの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				熊本県	
市町村・組合名	上天草市				
病院名	上天草総合病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院			
建物面積	11,805 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	第1種該当		
診療科数	24	指定病院の状況	救臨へ災輪		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上～200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	149	70.9	76.8	74.3
療養	46	79.8	86.5	91.6
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	195	73.0	79.1	78.4
平均在院日数(一般病床のみ)		22.0	23.8	17.0

人口(人)	24,563
決算規模(千円)	22,848,673
標準財政規模(千円)	10,655,278
財政力指数	0.26
経常収支比率(%)	95.2
健全化 判断比率	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	11.7
将来負担比率(%)	-

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,704,229			
1 経常収益	3,704,229			
(1) 医業収益	3,041,943			
(うち修正医業収益)	2,964,927			
入院収益	1,913,910			
外来収益	848,252			
診療収入計	2,762,162			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	279,781			
(うち他会計負担金)	77,016			
(2) 医業外収益	662,286			
(うち国・都道府県補助金)	13,854			
(うち他会計補助・負担金)	147,095			
(うち長期前受金戻入)	16,551			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,965,900			
2 経常費用	3,965,891			
(1) 医業費用	3,004,136			
職員給与費	1,949,923	64.1	60.8	69.3
材料費	417,553	13.7	27.1	18.4
(うち薬品費)	169,202	5.6	14.8	8.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	197,151	6.5	11.8	9.1
減価償却費	199,155	6.5	8.6	10.8
経費	416,013	13.7	22.0	29.9
(うち委託料)	135,930	4.5	11.8	13.7
研究研修費	5,157			
資産減耗費	16,335			
(2) 医業外費用	961,755			
(うち支払利息)	836	-	0.9	1.0
(3) 特別損失	9			
経常損益	-261,662			
純損益	-261,671			
累積欠損金	210,668			
経常収支比率	93.4		93.0	91.6
医業収支比率	101.3		83.9	77.4
修正医業収支比率	98.7		81.0	73.2
他会計繰入金対経常収益比率	6.1		12.2	17.7
他会計繰入金対医業収益比率	7.4		14.3	22.2
他会計繰入金対総収益比率	6.1		12.3	17.9
実質収益対経常費用比率	87.8		81.6	75.4

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

区分	決算額
資産合計	5,781,442
1 固定資産	3,846,056
(1) 有形固定資産	3,821,781
(2) 無形固定資産	6,515
(3) 投資その他の資産	17,760
2 流動資産	1,935,386
(1) 現金及び預金	1,339,610
(2) 未収金及び未収収益	574,294
(3) 貸倒引当金( )	2,526
(4) 貯蔵品	21,965
3 繰延資産	-
負債合計	2,431,488
1 固定負債	1,758,536
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,360,560
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	397,976
(6) リース債務	-
2 流動負債	555,192
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	184,942
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	184,265
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	168,578
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	117,760
(1) 長期前受金	358,966
(2) 長期前受金収益化累計額( )	241,206
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	3,349,954
1 資本金	3,490,360
2 剰余金	-140,406
(1) 資本剰余金	70,262
(2) 利益剰余金	-210,668
負債・資本合計	5,781,442
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	258,794	224,111
資本勘定繰入	86,079	73,898
計	344,873	298,009

年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

累積欠損金比率(%)	6.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)		都道府県名	
		熊本県	
市町村・組合名	宇城市		
病院名	宇城市民病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	- m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	非該当
診療科数	-	指定病院の状況	
許可公営企業		看護配置	否
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	50床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	-	-	-	19.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	19.3
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	18.6

設立団体の状況		
人口(人)	57,032	
決算規模(千円)	34,076,103	
標準財政規模(千円)	18,545,100	
財政力指数	0.40	
経常収支比率(%)	97.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	11.0
	将来負担比率(%)	30.4

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	62			
1 経常収益	62			
(1) 医業収益	-			
(うち修正医業収益)	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	62			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	62			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	62			
2 経常費用	62			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	60.8	92.5
材料費	-	-	27.1	14.2
(うち薬品費)	-	-	14.8	7.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.8	5.8
減価償却費	-	-	8.6	13.4
経費	-	-	22.0	47.6
(うち委託料)	-	-	11.8	23.6
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	62			
(うち支払利息)	62	-	0.9	0.9
(3) 特別損失	-			
経常損益	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		93.0	95.6
医業収支比率	-		83.9	59.3
修正医業収支比率	-		81.0	54.4
他会計繰入金対経常収益比率	100.0		12.2	36.9
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.3	63.1
他会計繰入金対総収益比率	100.0		12.3	36.8
実質収益対経常費用比率	-		81.6	60.3

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金( )	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額( )	-
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	31	62
資本勘定繰入	3,910	7,820
計	3,941	7,882

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				熊本県	
市町村・組合名	阿蘇市				
病院名	阿蘇医療センター				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓力		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	11,316 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	第2種該当		
診療科数	23	指定病院の状況	救臨が感へ災輪		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	120	63.9	47.2	42.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	0.8	63.2
計	124	61.9	45.7	43.2
平均在院日数(一般病床のみ)		15.2	15.0	16.9

設立団体の状況		
人口(人)	24,930	
決算規模(千円)	19,817,806	
標準財政規模(千円)	10,276,481	
財政力指数	0.35	
経常収支比率(%)	91.6	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.9
	将来負担比率(%)	45.6

損益計算書(千円・%)					
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均	
総収益	2,563,559				
1 経常収益	2,561,381				
(1) 医業収益	2,039,978				
(うち修正医業収益)	1,954,865				
入院収益	1,117,831				
外来収益	751,246				
診療収入計	1,869,077				
繰延運営権対価収益	-				
運営権者更新投資収益	-				
その他医業収益	170,901				
(うち他会計負担金)	85,113				
(2) 医業外収益	521,403				
(うち国・都道府県補助金)	32,413				
(うち他会計補助・負担金)	324,608				
(うち長期前受金戻入)	149,032				
(うち資本費繰入収益)	-				
(3) 特別利益	2,178				
(うち他会計繰入金)	-				
総費用	2,967,356				
2 経常費用	2,964,471				
(1) 医業費用	2,815,718				
職員給与費	1,379,078	67.6	60.8	69.3	
材料費	401,703	19.7	27.1	18.4	
(うち薬品費)	210,379	10.3	14.8	8.7	
(うち薬品費以外の医薬材料費)	166,151	8.1	11.8	9.1	
減価償却費	222,567	10.9	8.6	10.8	
経費	807,838	39.6	22.0	29.9	
(うち委託料)	400,344	19.6	11.8	13.7	
研究研修費	4,532				
資産減耗費	-				
(2) 医業外費用	148,753				
(うち支払利息)	34,903	1.7	0.9	1.0	
(3) 特別損失	2,885				
経常損益	-403,090				
純損益	-403,797				
累積欠損金	2,232,959				
経常収支比率	86.4		93.0	91.6	
医業収支比率	72.4		83.9	77.4	
修正医業収支比率	69.4		81.0	73.2	
他会計繰入金対経常収益比率	16.0		12.2	17.7	
他会計繰入金対医業収益比率	20.1		14.3	22.2	
他会計繰入金対総収益比率	16.0		12.3	17.9	
実質収益対経常費用比率	72.6		81.6	75.4	

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	4,246,531
1 固定資産	3,591,076
(1) 有形固定資産	3,591,076
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	580,366
(1) 現金及び預金	210,964
(2) 未収金及び未収収益	359,318
(3) 貸倒引当金( )	2,988
(4) 貯蔵品	13,072
3 繰延資産	75,089
負債合計	4,825,065
1 固定負債	3,482,640
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,712,836
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	485,904
(5) 引当金	283,900
(6) リース債務	-
2 流動負債	621,505
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	195,243
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	62,763
(5) 引当金	93,589
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	269,910
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	720,920
(1) 長期前受金	1,935,406
(2) 長期前受金収益化累計額( )	1,214,486
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	-578,534
1 資本金	1,445,377
2 剰余金	-2,023,911
(1) 資本剰余金	201,330
(2) 利益剰余金	-2,225,241
負債・資本合計	4,246,531
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額( )	578,534
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	424,127	409,721
資本勘定繰入	92,656	92,656
計	516,783	502,377

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	109.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたもの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				熊本県	
市町村・組合名	天草市				
病院名	天草市立牛深市民病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	10,255 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院			
診療科数	12	指定病院の状況	輸		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輸...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	60	67.3	59.0	60.8
療養	33	60.3	70.8	84.7
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	93	65.3	62.3	67.5
平均在院日数(一般病床のみ)		19.4	16.5	15.0

設立団体の状況		
人口(人)	75,783	
決算規模(千円)	56,715,433	
標準財政規模(千円)	30,752,569	
財政力指数	0.28	
経常収支比率(%)	91.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.0
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,633,868			
1 経常収益	1,633,868			
(1) 医業収益	1,362,932			
(うち修正医業収益)	1,275,406			
入院収益	788,812			
外来収益	423,894			
診療収入計	1,212,706			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	150,226			
(うち他会計負担金)	87,526			
(2) 医業外収益	270,936			
(うち国・都道府県補助金)	477			
(うち他会計補助・負担金)	135,026			
(うち長期前受金戻入)	121,466			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,995,861			
2 経常費用	1,994,782			
(1) 医業費用	1,915,967			
職員給与費	1,285,879	94.3	60.8	82.0
材料費	162,787	11.9	27.1	14.2
(うち薬品費)	81,599	6.0	14.8	7.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	56,359	4.1	11.8	6.1
減価償却費	181,974	13.4	8.6	12.5
経費	283,351	20.8	22.0	34.4
(うち委託料)	136,191	10.0	11.8	16.9
研究研修費	1,220			
資産減耗費	756			
(2) 医業外費用	78,815			
(うち支払利息)	11,068	0.8	0.9	1.2
(3) 特別損失	1,079			
経常損益	-360,914			
純損益	-361,993			
累積欠損金	228,738			
経常収支比率	81.9		93.0	93.1
医業収支比率	71.1		83.9	69.6
修正医業収支比率	66.6		81.0	65.2
他会計繰入金対経常収益比率	13.6		12.2	26.7
他会計繰入金対医業収益比率	16.3		14.3	38.3
他会計繰入金対総収益比率	13.6		12.3	26.8
実質収益対経常費用比率	70.8		81.6	68.2

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	9,921,428
1 固定資産	7,582,646
(1) 有形固定資産	5,063,548
(2) 無形固定資産	860
(3) 投資その他の資産	2,518,238
2 流動資産	2,338,782
(1) 現金及び預金	1,726,675
(2) 未収金及び未収収益	580,109
(3) 貸倒引当金( )	6,823
(4) 貯蔵品	38,821
3 繰延資産	-
負債合計	4,728,385
1 固定負債	2,693,154
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,678,342
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,014,812
(6) リース債務	-
2 流動負債	620,911
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	348,041
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	152,265
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	119,204
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,414,320
(1) 長期前受金	2,823,918
(2) 長期前受金収益化累計額( )	1,409,598
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	5,193,043
1 本金	3,538,961
2 剰余金	1,654,082
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	1,654,082
負債・資本合計	9,921,428
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	608,265	222,552
資本勘定繰入	137,798	110,890
計	746,063	333,442

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)		都道府県名	
		熊本県	
市町村・組合名	天草市		
病院名	天草市立栖本病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	2,491 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	
診療科数	5	指定病院の状況	救
許可公営企業		看護配置	13:1
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	50床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	24	69.8	64.4	61.8
療養	-	-	-	-
結核	20	15.9	7.5	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	44	45.3	38.5	33.7
平均在院日数(一般病床のみ)		22.1	20.9	20.1

設立団体の状況	
人口(人)	75,783
決算規模(千円)	56,715,433
標準財政規模(千円)	30,752,569
財政力指数	0.28
経常収支比率(%)	91.8
健全化 判断比率	実質赤字比率(%) 連結実質赤字比率(%) 実質公債費比率(%) 将来負担比率(%)
	- - 9.0 -

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	521,369			
1 経常収益	521,369			
(1) 医業収益	342,653			
(うち修正医業収益)	305,431			
入院収益	169,077			
外来収益	117,315			
診療収入計	286,392			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	56,261			
(うち他会計負担金)	37,222			
(2) 医業外収益	178,716			
(うち国・都道府県補助金)	141			
(うち他会計補助・負担金)	127,666			
(うち長期前受金戻入)	39,112			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	560,335			
2 経常費用	560,335			
(1) 医業費用	535,316			
職員給与費	344,948	100.7	60.8	92.5
材料費	36,681	10.7	27.1	14.2
(うち薬品費)	15,043	4.4	14.8	7.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	16,097	4.7	11.8	5.8
減価償却費	51,813	15.1	8.6	13.4
経費	86,695	25.3	22.0	47.6
(うち委託料)	45,432	13.3	11.8	23.6
研究研修費	448			
資産減耗費	14,731			
(2) 医業外費用	25,019			
(うち支払利息)	699	0.2	0.9	0.9
(3) 特別損失	-			
経常損失	-38,966			
純損失	-38,966			
累積欠損金	-			
経常収支比率	93.0		93.0	95.6
医業収支比率	64.0		83.9	59.3
修正医業収支比率	57.1		81.0	54.4
他会計繰入金対経常収益比率	31.6		12.2	36.9
他会計繰入金対医業収益比率	48.1		14.3	63.1
他会計繰入金対総収益比率	31.6		12.3	36.8
実質収益対経常費用比率	63.6		81.6	60.3

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	9,921,428
1 固定資産	7,582,646
(1) 有形固定資産	5,063,548
(2) 無形固定資産	860
(3) 投資その他の資産	2,518,238
2 流動資産	2,338,782
(1) 現金及び預金	1,726,675
(2) 未収金及び未収収益	580,109
(3) 貸倒引当金( )	6,823
(4) 貯蔵品	38,821
3 繰延資産	-
負債合計	4,728,385
1 固定負債	2,693,154
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,678,342
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,014,812
(6) リース債務	-
2 流動負債	620,911
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	348,041
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	152,265
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	119,204
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,414,320
(1) 長期前受金	2,823,918
(2) 長期前受金収益化累計額( )	1,409,598
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	5,193,043
1 本金	3,538,961
2 剰余金	1,654,082
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	1,654,082
負債・資本合計	9,921,428
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	204,612	164,888
資本勘定繰入	22,939	11,748
計	227,551	176,636

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				熊本県	
市町村・組合名	天草市				
病院名	国民健康保険 天草市立 新和病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	3,140 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院			
診療科数	5	指定病院の状況	救		
許可公営企業		看護配置	15:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	30	92.6	85.9	82.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	30	92.6	85.9	82.9
平均在院日数(一般病床のみ)		37.8	33.2	28.6

設立団体の状況		
人口(人)	75,783	
決算規模(千円)	56,715,433	
標準財政規模(千円)	30,752,569	
財政力指数	0.28	
経常収支比率(%)	91.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.0
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	539,641			
1 経常収益	539,641			
(1) 医業収益	423,311			
(うち修正医業収益)	387,685			
入院収益	211,551			
外来収益	155,330			
診療収入計	366,881			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	56,430			
(うち他会計負担金)	35,626			
(2) 医業外収益	116,330			
(うち国・都道府県補助金)	96			
(うち他会計補助・負担金)	89,332			
(うち長期前受金戻入)	22,650			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	654,379			
2 経常費用	654,379			
(1) 医業費用	628,826			
職員給与費	465,482	110.0	60.8	92.5
材料費	42,762	10.1	27.1	14.2
(うち薬品費)	18,397	4.3	14.8	7.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	13,148	3.1	11.8	5.8
減価償却費	45,073	10.6	8.6	13.4
経費	73,910	17.5	22.0	47.6
(うち委託料)	36,979	8.7	11.8	23.6
研究研修費	727			
資産減耗費	872			
(2) 医業外費用	25,553			
(うち支払利息)	2,095	0.5	0.9	0.9
(3) 特別損失	-			
経常損益	-114,738			
純損益	-114,738			
累積欠損金	302,282			
経常収支比率	82.5		93.0	95.6
医業収支比率	67.3		83.9	59.3
修正医業収支比率	61.7		81.0	54.4
他会計繰入金対経常収益比率	23.2		12.2	36.9
他会計繰入金対医業収益比率	29.5		14.3	63.1
他会計繰入金対総収益比率	23.2		12.3	36.8
実質収益対経常費用比率	63.4		81.6	60.3

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	9,921,428
1 固定資産	7,582,646
(1) 有形固定資産	5,063,548
(2) 無形固定資産	860
(3) 投資その他の資産	2,518,238
2 流動資産	2,338,782
(1) 現金及び預金	1,726,675
(2) 未収金及び未収収益	580,109
(3) 貸倒引当金( )	6,823
(4) 貯蔵品	38,821
3 繰延資産	-
負債合計	4,728,385
1 固定負債	2,693,154
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,678,342
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,014,812
(6) リース債務	-
2 流動負債	620,911
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	348,041
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	152,265
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	119,204
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,414,320
(1) 長期前受金	2,823,918
(2) 長期前受金収益化累計額( )	1,409,598
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	5,193,043
1 本金	3,538,961
2 剰余金	1,654,082
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	1,654,082
負債・資本合計	9,921,428
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	243,630	124,958
資本勘定繰入	26,283	12,579
計	269,913	137,537

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				熊本県	
市町村・組合名	天草市				
病院名	河浦病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	5,328 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院			
診療科数	4	指定病院の状況	輸		
許可公営企業		看護配置	13:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輸...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	31	81.8	82.9	82.8
療養	35	59.9	67.4	81.3
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	66	69.8	73.5	81.9
平均在院日数(一般病床のみ)		25.4	22.0	23.0

設立団体の状況		
人口(人)	75,783	
決算規模(千円)	56,715,433	
標準財政規模(千円)	30,752,569	
財政力指数	0.28	
経常収支比率(%)	91.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.0
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	836,279			
1 経常収益	836,279			
(1) 医業収益	558,946			
(うち修正医業収益)	507,827			
入院収益	339,903			
外来収益	137,067			
診療収入計	476,970			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	81,976			
(うち他会計負担金)	51,119			
(2) 医業外収益	277,333			
(うち国・都道府県補助金)	2,053			
(うち他会計補助・負担金)	231,473			
(うち長期前受金戻入)	38,673			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,008,398			
2 経常費用	1,008,398			
(1) 医業費用	949,722			
職員給与費	637,892	114.1	60.8	82.0
材料費	57,034	10.2	27.1	14.2
(うち薬品費)	18,829	3.4	14.8	7.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	21,961	3.9	11.8	6.1
減価償却費	67,826	12.1	8.6	12.5
経費	184,042	32.9	22.0	34.4
(うち委託料)	105,195	18.8	11.8	16.9
研究研修費	1,117			
資産減耗費	1,811			
(2) 医業外費用	58,676			
(うち支払利息)	815	0.1	0.9	1.2
(3) 特別損失	-			
経常損益	-172,119			
純損益	-172,119			
累積欠損金	-			
経常収支比率	82.9		93.0	93.1
医業収支比率	58.9		83.9	69.6
修正医業収支比率	53.5		81.0	65.2
他会計繰入金対経常収益比率	33.8		12.2	26.7
他会計繰入金対医業収益比率	50.6		14.3	38.3
他会計繰入金対総収益比率	33.8		12.3	26.8
実質収益対経常費用比率	54.9		81.6	68.2

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	9,921,428
1 固定資産	7,582,646
(1) 有形固定資産	5,063,548
(2) 無形固定資産	860
(3) 投資その他の資産	2,518,238
2 流動資産	2,338,782
(1) 現金及び預金	1,726,675
(2) 未収金及び未収収益	580,109
(3) 貸倒引当金( )	6,823
(4) 貯蔵品	38,821
3 繰延資産	-
負債合計	4,728,385
1 固定負債	2,693,154
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,678,342
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,014,812
(6) リース債務	-
2 流動負債	620,911
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	348,041
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	152,265
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	119,204
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,414,320
(1) 長期前受金	2,823,918
(2) 長期前受金収益化累計額( )	1,409,598
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	5,193,043
1 本金	3,538,961
2 剰余金	1,654,082
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	1,654,082
負債・資本合計	9,921,428
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	461,050	282,592
資本勘定繰入	20,426	14,955
計	481,476	297,547

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				熊本県	
市町村・組合名	和水町				
病院名	和水町立病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド 訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	5,222 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院			
診療科数	7	指定病院の状況	救 輪		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	49	61.6	54.0	45.6
療養	42	44.8	53.7	52.6
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	91	53.8	53.9	48.8
平均在院日数(一般病床のみ)		20.0	19.0	18.0

設立団体の状況		
人口(人)	9,342	
決算規模(千円)	10,181,979	
標準財政規模(千円)	4,515,567	
財政力指数	0.26	
経常収支比率(%)	95.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.1
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	936,515			
1 経常収益	936,515			
(1) 医業収益	776,882			
(うち修正医業収益)	699,782			
入院収益	448,753			
外来収益	166,612			
診療収入計	615,365			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	161,517			
(うち他会計負担金)	77,100			
(2) 医業外収益	159,633			
(うち国・都道府県補助金)	9,621			
(うち他会計補助・負担金)	120,575			
(うち長期前受金戻入)	26,693			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,099,092			
2 経常費用	1,099,092			
(1) 医業費用	1,059,720			
職員給与費	623,930	80.3	60.8	82.0
材料費	84,253	10.8	27.1	14.2
(うち薬品費)	46,982	6.0	14.8	7.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	33,696	4.3	11.8	6.1
減価償却費	88,817	11.4	8.6	12.5
経費	260,401	33.5	22.0	34.4
(うち委託料)	144,539	18.6	11.8	16.9
研究研修費	2,319			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	39,372			
(うち支払利息)	3,240	0.4	0.9	1.2
(3) 特別損失	-			
経常損益	-162,577			
純損益	-162,577			
累積欠損金	-			
経常収支比率	85.2		93.0	93.1
医業収支比率	73.3		83.9	69.6
修正医業収支比率	66.0		81.0	65.2
他会計繰入金対経常収益比率	21.1		12.2	26.7
他会計繰入金対医業収益比率	25.4		14.3	38.3
他会計繰入金対総収益比率	21.1		12.3	26.8
実質収益対経常費用比率	67.2		81.6	68.2

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	2,746,096
1 固定資産	833,075
(1) 有形固定資産	833,075
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	1,913,021
(1) 現金及び預金	1,658,808
(2) 未収金及び未収収益	250,390
(3) 貸倒引当金( )	680
(4) 貯蔵品	4,503
3 繰延資産	-
負債合計	572,971
1 固定負債	291,397
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	291,397
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
2 流動負債	146,486
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	75,610
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	43,202
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	25,492
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	135,088
(1) 長期前受金	354,681
(2) 長期前受金収益化累計額( )	219,593
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	2,173,125
1 本金	1,709,685
2 剰余金	463,440
(1) 資本剰余金	6,416
(2) 利益剰余金	457,024
負債・資本合計	2,746,096
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	243,178	197,675
資本勘定繰入	46,786	46,786
計	289,964	244,461

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				熊本県	
市町村・組合名	山都町				
病院名	山都町包括医療センターそよう病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	4,480 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院			
診療科数	15	指定病院の状況	救臨へ輪		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	57	72.4	62.9	49.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	57	72.4	62.9	49.4
平均在院日数(一般病床のみ)		19.8	18.6	17.0

設立団体の状況	
人口(人)	13,503
決算規模(千円)	15,209,594
標準財政規模(千円)	7,648,540
財政力指数	0.24
経常収支比率(%)	85.6
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,030,956			
1 経常収益	1,029,656			
(1) 医業収益	859,364			
(うち修正医業収益)	791,705			
入院収益	404,242			
外来収益	366,203			
診療収入計	770,445			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	88,919			
(うち他会計負担金)	67,659			
(2) 医業外収益	170,292			
(うち国・都道府県補助金)	11,716			
(うち他会計補助・負担金)	105,996			
(うち長期前受金戻入)	11,236			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	1,300			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,056,123			
2 経常費用	1,052,648			
(1) 医業費用	982,045			
職員給与費	514,228	59.8	60.8	82.0
材料費	104,784	12.2	27.1	14.2
(うち薬品費)	45,052	5.2	14.8	7.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	50,625	5.9	11.8	6.1
減価償却費	56,575	6.6	8.6	12.5
経費	305,820	35.6	22.0	34.4
(うち委託料)	117,173	13.6	11.8	16.9
研究研修費	439			
資産減耗費	199			
(2) 医業外費用	70,603			
(うち支払利息)	9,148	1.1	0.9	1.2
(3) 特別損失	3,475			
損益	-22,992			
純損益	-25,167			
累積欠損金	-			
経常収支比率	97.8		93.0	93.1
医業収支比率	87.5		83.9	69.6
修正医業収支比率	80.6		81.0	65.2
他会計繰入金対経常収益比率	16.9		12.2	26.7
他会計繰入金対医業収益比率	20.2		14.3	38.3
他会計繰入金対総収益比率	16.8		12.3	26.8
実質収益対経常費用比率	81.3		81.6	68.2

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	2,766,224
1 固定資産	1,072,864
(1) 有形固定資産	1,072,864
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	1,693,360
(1) 現金及び預金	1,533,681
(2) 未収金及び未収収益	145,153
(3) 貸倒引当金( )	-
(4) 貯蔵品	14,526
3 繰延資産	-
負債合計	1,027,005
1 固定負債	819,046
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	800,492
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	18,554
(6) リース債務	-
2 流動負債	122,008
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	44,611
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	35,716
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	41,497
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	85,951
(1) 長期前受金	388,493
(2) 長期前受金収益化累計額( )	302,542
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	1,739,219
1 資本金	975,971
2 剰余金	763,248
(1) 資本剰余金	88,105
(2) 利益剰余金	675,143
負債・資本合計	2,766,224
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	221,098	173,655
資本勘定繰入	26,345	26,345
計	247,443	200,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				熊本県	
市町村・組合名	小国郷公立病院組合				
病院名	小国公立病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド	訓	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	4,387 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院			
診療科数	14	指定病院の状況	救臨へ輪		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	73	66.6	60.1	51.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	73	66.6	60.1	51.6
平均在院日数(一般病床のみ)		10.8	11.3	7.1

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,651,563			
1 経常収益	1,651,563			
(1) 医業収益	1,100,727			
(うち修正医業収益)	1,027,164			
入院収益	624,546			
外来収益	350,581			
診療収入計	975,127			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	125,600			
(うち他会計負担金)	73,563			
(2) 医業外収益	550,836			
(うち国・都道府県補助金)	32,563			
(うち他会計補助・負担金)	173,440			
(うち長期前受金戻入)	35,565			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,801,122			
2 経常費用	1,798,709			
(1) 医業費用	1,379,651			
職員給与費	760,676	69.1	60.8	82.0
材料費	141,927	12.9	27.1	14.2
(うち薬品費)	85,530	7.8	14.8	7.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	44,156	4.0	11.8	6.1
減価償却費	70,832	6.4	8.6	12.5
経費	393,557	35.8	22.0	34.4
(うち委託料)	121,856	11.1	11.8	16.9
研究研修費	4,347			
資産減耗費	8,312			
(2) 医業外費用	419,058			
(うち支払利息)	738	0.1	0.9	1.2
(3) 特別損失	2,413			
経常損益	-147,146			
純損益	-149,559			
累積欠損金	-			
経常収支比率	91.8		93.0	93.1
医業収支比率	79.8		83.9	69.6
修正医業収支比率	74.5		81.0	65.2
他会計繰入金対経常収益比率	15.0		12.2	26.7
他会計繰入金対医業収益比率	22.4		14.3	38.3
他会計繰入金対総収益比率	15.0		12.3	26.8
実質収益対経常費用比率	78.1		81.6	68.2

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	2,301,330
1 固定資産	933,883
(1) 有形固定資産	849,881
(2) 無形固定資産	15,297
(3) 投資その他の資産	68,705
2 流動資産	1,367,447
(1) 現金及び預金	1,069,114
(2) 未収金及び未収収益	286,601
(3) 貸倒引当金( )	-
(4) 貯蔵品	11,732
3 繰延資産	-
負債合計	457,326
1 固定負債	77,588
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	69,815
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,532
(6) リース債務	6,241
2 流動負債	121,014
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	31,658
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	64,131
(6) リース債務	3,112
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	14,922
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	258,724
(1) 長期前受金	816,604
(2) 長期前受金収益化累計額( )	557,880
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	1,844,004
1 資本金	1,636,007
2 剰余金	207,997
(1) 資本剰余金	162,845
(2) 利益剰余金	45,152
負債・資本合計	2,301,330
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	244,509	247,003
資本勘定繰入	22,367	21,781
計	266,876	268,784

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)		都道府県名	
		熊本県	
市町村・組合名	球磨郡公立多良木病院企業団		
病院名	多良木病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	
建物面積	17,337 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	第1種該当
診療科数	17	指定病院の状況	救臨へ輪
許可公営企業		看護配置	10:1
DPC対象病院	対象	経営形態	直営
		類似区分	100床以上～200床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	183	75.8	76.1	79.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	183	75.8	76.1	79.4
平均在院日数(一般病床のみ)		16.4	16.6	16.2

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	4,766,990			
1 経常収益	4,766,742			
(1) 医業収益	3,399,165			
(うち修正医業収益)	3,319,165			
入院収益	2,105,333			
外来収益	1,053,135			
診療収入計	3,158,468			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	240,697			
(うち他会計負担金)	80,000			
(2) 医業外収益	1,367,577			
(うち国・都道府県補助金)	16,582			
(うち他会計補助・負担金)	213,589			
(うち長期前受金戻入)	153,419			
(うち資本費繰入収益)	61,000			
(3) 特別利益	248			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	4,862,778			
2 経常費用	4,860,109			
(1) 医業費用	3,741,219			
職員給与費	2,058,265	60.6	60.8	69.3
材料費	518,819	15.3	27.1	18.4
(うち薬品費)	247,404	7.3	14.8	8.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	233,799	6.9	11.8	9.1
減価償却費	330,552	9.7	8.6	10.8
経費	820,309	24.1	22.0	29.9
(うち委託料)	210,985	6.2	11.8	13.7
研究研修費	9,041			
資産減耗費	4,233			
(2) 医業外費用	1,118,890			
(うち支払利息)	18,495	0.5	0.9	1.0
(3) 特別損失	2,669			
経常損	-93,367			
純損	-95,788			
累積欠損金	-			
経常収支比率	98.1		93.0	91.6
医業収支比率	90.9		83.9	77.4
修正医業収支比率	88.7		81.0	73.2
他会計繰入金対経常収益比率	6.2		12.2	17.7
他会計繰入金対医業収益比率	8.6		14.3	22.2
他会計繰入金対総収益比率	6.2		12.3	17.9
実質収益対経常費用比率	92.0		81.6	75.4

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	9,524,347
1 固定資産	5,112,841
(1) 有形固定資産	3,839,571
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	1,273,270
2 流動資産	4,411,506
(1) 現金及び預金	3,826,517
(2) 未収金及び未収収益	626,782
(3) 貸倒引当金( )	58,893
(4) 貯蔵品	17,100
3 繰延資産	-
負債合計	2,940,374
1 固定負債	1,294,644
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,294,644
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
2 流動負債	787,289
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	135,996
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	166,574
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	461,897
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	858,441
(1) 長期前受金	2,217,889
(2) 長期前受金収益化累計額( )	1,359,448
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	6,583,973
1 本金	2,647,262
2 剰余金	4,022,112
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	4,022,112
負債・資本合計	9,524,347
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	483,897	293,589
資本勘定繰入	121,064	61,000
計	604,961	354,589

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。